

中国株ウィークリーレポート

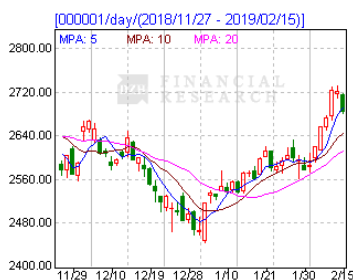
2019/2/18

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	25,883.25	443.86	1.74	3.09	10.96	23,327.46
NASDAQ	7,472.41	45.45	0.61	2.39	12.62	6,635.28
日経225	20,900.63	-239.08	-1.13	2.79	4.43	20,014.77
上海総合	2,682.39	-37.31	-1.37	2.45	7.56	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,338.70	-63.44	-1.86	2.81	10.90	3,010.65
ハンセン	27,900.84	-531.21	-1.87	-0.16	7.95	25,845.70
中国企業	10,937.33	-233.02	-2.09	-0.18	8.03	10,124.75

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は0.2%安と7週ぶりに反落、本土市場は2.5%高

香港市場ではハンセン指数が週間で0.2%安と7週ぶりに反落した。米中通商協議の進展期待や中国政府が発表した景気対策を好感した買いで13日まで3日続伸と堅調に推移。ただ、週後半になると高値警戒感から利益確定売りが優勢となり、ハンセン指数は週末15日に節目の28000ポイントを割り込んで引けた。本土市場では上海総合指数が週間で2.5%高と1週間の休場を挟んで6週続伸。米中交渉の進展期待で週前半は堅調に推移したが、節目の2700ポイントを上回る水準では戻り待ちの売りに押された。

今週の展望: 香港市場は神経質な展開か、米中貿易問題を巡る報道で一喜一憂

香港市場は神経質な展開が見込まれる。米中貿易問題を巡りトランプ大統領が3月1日の協議期限の延長を示唆するなど合意への期待が高まる中、今週もワシントンで当局者の協議が行われる。今週は協議に関する関連報道が相次ぐと思われ、報道内容によっては期待が後退するなど状況は二転三転する可能性がある。本土市場も今週最大の焦点は米中貿易問題。上海総合指数は足元で合意への期待などを背景に戻り歩調にあるが、ワシントンでの協議の結果を見極めようと慎重姿勢が強まる可能性もありそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	万洲国際 (00288)	7.39	8.84
2	吉利汽車 (00175)	14.00	7.03
3	瑞声科技 (02018)	51.70	6.82
4	中国蒙牛乳業 (02319)	25.20	6.33
5	舜宇光学科技 (02382)	84.85	4.88
6	石薬集団 (01093)	13.60	4.78
7	中国生物製薬 (01177)	6.89	4.39
8	香港証券取引所 (00388)	251.00	4.24
9	CNOOC (00883)	13.28	3.11
10	中銀香港 (02388)	30.70	3.02

▼騰落率下位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	碧桂園 (02007)	10.48	-7.26
2	サズ・チャイナ (01928)	36.00	-6.01
3	銀河娛樂 (00027)	51.70	-4.44
4	テンセント (00700)	333.80	-3.41
5	申洲国際集団 (02313)	94.75	-2.22
6	中国工商銀行 (01398)	5.82	-2.02
7	中国銀行 (03988)	3.52	-1.95
8	中国人寿保険 (02628)	18.86	-1.77
9	中国建設銀行 (00939)	6.80	-1.59
10	華潤置地 (01109)	29.10	-1.36

▼今週の主なイベント

- 2月18日(月)
- 【米国】プレジデントデーで休場
- 2月20日(水)
- 【米国】FOMC議事要旨公表
- 2月22日(金)
- 【中国】70都市不動産価格(1月)

▼今週の期待材料

- ◆米中貿易問題を巡りトランプ大統領が3月1日の協議期限の延長を示唆、米中合意への期待が相場の支援材料に
- ◆1月の中国の貿易統計で輸出と輸入がともに市場予想を上回る、景気減速懸念がやや後退
- ◆20日に1月開催のFOMC議事要旨公表、ハト派姿勢への転換を再確認できれば香港市場にとって追い風に

▼今週の懸念材料

- ◆1月の中国の物価統計でPPIがわずかに0.1%の上昇、2年4カ月ぶり低水準で需要減退が鮮明に
- ◆ワシントンで週内に米中通商協議を開催、結果を見極めようと慎重姿勢が強まる可能性も
- ◆中国人民銀行が先週の公開市場操作で差し引き6800億円の資金を吸収、2月の吸収額は6000億元に

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ HSBC (00005) : 19日に18年本決算を発表、市場予想は43%増益と好調
- ☆ 中国海外宏洋 (00081) : 18年本決算は物件販売の増加で85%増益の見通し
- ☆ 深セン高速道路 (00548) : 当局が粵港澳大湾区計画発表へ、計画進展期待高まる算
- ☆ 中国東方航空 (00670) : 1月の旅客数が17%増加、貨物輸送量は8%増と好調
- ☆ 華潤置地 (01109) : 1月の不動産販売額が47%増加、賃料収入は25%増
- ☆ 中国中煤能源 (01898) : 1月の石炭販売量が34%増加、生産量は36%増
- ☆ サズ・チャイナ (01928) : 22日に18年本決算を発表、市場予想は28%増益
- ☆ 中国平安保険 (02318) : 1月の保険料収入が8%増加、前月比では167%の大幅増
- ★ 通達集団 (00698) : 18年本決算は40-50%減益の見通し、在庫増加が利益を圧迫
- ★ 広州富力地産 (02777) : 18年本決算は前年の特別利益の反動で約60%の減益見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。